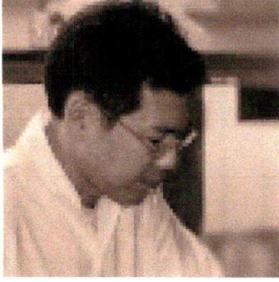


やまぐちよしてる
今月の寺ともさん 港区麻布台 レストラン パトゥ 山口義照さん



今月の寺ともさんは、東京は港区麻布台のレストラン パトゥのオーナーシェフの山口義照さんです。小学生の頃から、料理するのが好きでよく作っていたという山口さんは、あるフランス料理のテレビ番組を見て、この道に進むことを決心したそうです。地元の高校を卒業後、大阪の調理師学校に入学し、そこで料理の基本を学び、フランス料理のお店に就職しました。そこから山口さんのフランス料理の武者修行が始まります。神戸・札幌、東京のお店で8年間過ごし、ついにフランスはリヨンに飛び出します。リヨンでは、午前中は語学学校に通い、午後からお店で仕事をしました。最初に入ったお店は、先輩から紹介してもらったお店でしたが、そこからはこれと思うお店に、直接自分で手紙を書いてOK をもらって勤めさせてもらったそうです。武者修行最後の年には、スイスで腕を磨いたのだとか。こうして海外での4年の修行を経て、いよいよ日本に帰る日が来ました。その際、山口さんは東京か神戸かで迷ったそうです。そこで幼い頃から食べ親しんだ瀬戸内の魚介をメインにした料理作りをしようと志し神戸を拠点に選んだのです。山口さんが瀬戸内の魚介にこだわる理由は、地元高松で「いただきさん」というお魚屋さんが、自転車を改造して新鮮なお魚を売りに来ていた思い出もあったと語ってくれました。魚介の素材を生かした、新しいフレンチが山口さんの持ち味です。お料理を作ったり、おいしく食べたりする自分の好きな事で、人様に喜んでもらえて、お金まで頂戴してこんなに幸せなことはないと笑顔がほころびます。それもこれも今まで働かせてもらったお店の厳しさや誠実さを教えてもらったおかげで現在があると感謝を忘れません。昨年、縁あって東京港区にお店の移転を実現しました。東京に行く際は、ぜひ山口さんのお味を楽しんでみましょう。

ご自慢のペットちゃん



名前：みーちゃん
性別：♀
お年：0歳
種類：キジトラ
好物：ミルクを卒業しカリカリ
住所：間嶋さん宅(高松市)
性格：人前で大人しく、家族には、やんちゃな猫かぶり

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん!

エピソード：6月に間嶋さん宅の玄関先で、ちょこんと座っているところを、ペット好きのお嬢さんにより、保護されたのがみーちゃんです。5月に生まれたばかりらしく、親猫とはぐれたのか、発見時は通常の体重の半分以下しかありませんでした。猫など飼ったことのない間嶋さんですが、覚悟を決めて飼うことにしました。最初は、ミルクをスポイトで飲ませたり、カリカリの餌をふやかしてあげています。今ではお父さんのお腹や肩に乗っています

総代さん便り

総代の川崎です。今年の夏は、新型コロナウイルス感染拡大の中、一年遅れの東京オリンピックが一部を除いて無観客で開催されたり、お盆が台風でなく停滞前線による長雨に見舞われて、給水制限が心配されていた早明浦ダムが一気に貯水率100%になるなど、予想しえないような動きとなっています。とは言え8月末、自宅の周りの田んぼでは稲穂が出てきていて、忘れずに季節は移っています。そして曼殊沙華が咲くお彼岸、墓参りの時期を迎えます。何かと忙しく難しいご時世ですが、門信徒の皆様、健康に気を付けてお過ごしください。

